

第71回 BCP 維持管理研究会 議事録

1. 日時: 2017年 2月22日(水) 15:30-17:20

2. 場所: 株式会社東芝様 会議室

3. 出席者(敬称略) 18名

小田、鮎川、金子、國貞、澤田、清水、守護、菅谷、高桑、高橋、中谷(記)

ゲスト参加: 東芝社員×7名

講師: 防災科学技術研究所 水井様

4. 研究内容

水井講師から防災科学技術研究所の活動内容と企業防災担当者への提言として

- ・近年の自然災害(地震, 噴火, 豪雨等)に関し、NIED 情報収集などの活動内容について
- ・企業防災における社会インフラや事業継続への影響に関する NIED からの視点や考え方など

(1) 防災科学技術研究所の活動概要

①観測・予測の例

- ・強震モニタ KiK-net K-NET S-netによる観測
- ・気象関連 XバンドMPLレーダを用いた降雨強度推定
- ・火山関連 火山観測(35の活火山を対象)

②評価・検証の例

- ・Eディフェンスでの振動実験、及び大型降雨実験施設
- ・J-SHIS 地震ハザードステーション
- ・J-RISQ 地震速報

③情報システム・対策技術社会へ実装

- ・社会防災システム研究部門

様々な自然災害の研究成果・知見を活かし、災害に強い社会を実現するための、
道具と手法を研究

- ー 情報共有・利活用基盤 eコミュニティ・プラットフォーム
- ー オープンソースの各種地図ツール
- ー eコミマップ

(2)事例照会

①東日本大震災

災害関連情報流通環境(ALL311)

- ー 地図作成・・・避難所情報、炊き出し情報など
- ー eコマを拡張した災害対応支援システムを構築
(自治体の災害対策本や災害ボランティアセンター)

②常総地区水害関連

- ・常総市災害対策本部の地図作成支援
- ・災害ボランティアセンター運営キット 3版
 - ー 災害時の受法入力作業
 - ー 入力情報の共有(運営の評価・判断の活用)

③熊本地震関連

- ・災害対策支援地図の構築
Web上で様々なデータ・情報をレイヤとして重ね合わせて、統合表示
(分野を超えた情報のマッシュアップ)
- ・要生活支援エリア抽出と到達ルート検討
(避難所＋推定全壊棟数分布＋道路規制情報＝生活支援エリアとルート検討)

④南海トラフ広域地震災害情報プラットフォーム ～地域防災担当者向けページ～

- ・地域研究会向けのポータルサイト作成
(南海トラフ広域地震災害情報プラットフォーム)

(3)災害時に期待される民間の力

- ・災害ボランティア、物資の寄付、寄付金や助成金
- ・鉄道などのインフラを含めた「まちづくり」 など

※災害発生時に官民が連携すべき活動は、まだまだ確立されていない？
各企業側の視点でも、いろいろと考えて頂きたい。

以上